

目で見える島根の健康

vol.6

死亡原因と
介護が必要となった原因

健康長寿日本一

島根県では健康長寿日本一をめざして、平均寿命と平均自立期間をのばすことを目標にしているヨ

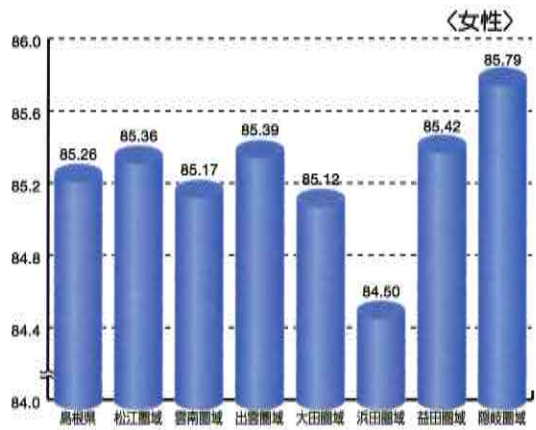
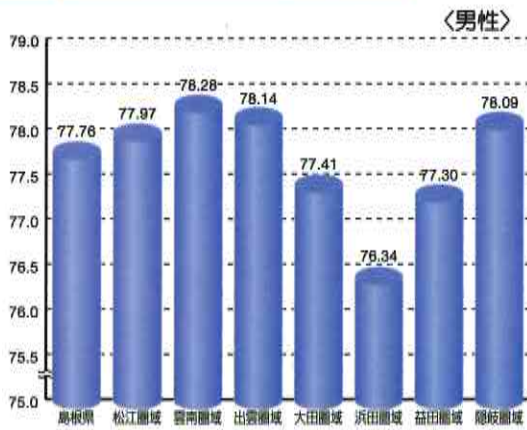


- 1 平均寿命は男性は全国10位、女性は全国1位を目指します
- 2 65歳における平均自立期間を男女とも全国1位を目指します

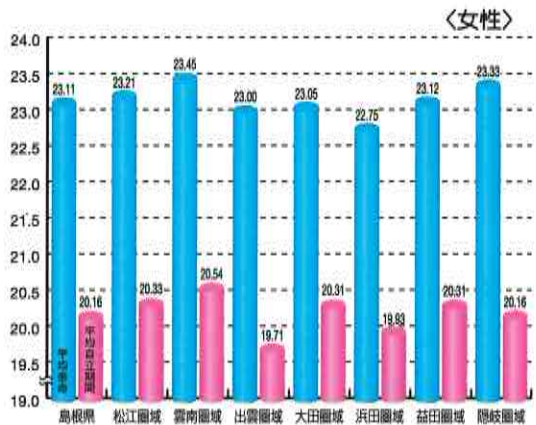
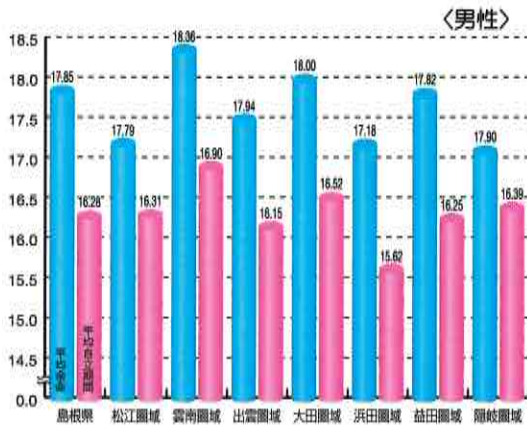
～平成16年4月しまね健康プランより～

平成12年(H10～H14平均)

圏域別平均寿命



圏域別65歳平均余命と平均自立期間



※平均寿命・平均余命は島根県健康指標マクロにて算出
死亡数は平成10年～平成14年の平均を活用し算出した。
※平均自立期間は平成13年・14年・15年10月の介護保険データを
を活用し算出した。

平均余命ってなあに？

××歳ちょうどの人が
今後、生きる平均の長さです。
0歳平均余命＝平均寿命です。

平均自立期間ってなあに？

高齢者が要介護となることなく
自立した日常生活を営める
期間です



注) Sullivan 法による平均自立期間の算出方法

市町村および各圏域の平均自立期間は Chiang の方法で作成した平均余命の計算表の定常人口に、各年齢階級の要介護者率を乗することによって算定しました。

なお、介護保険の申請者のうち、要介護データの介護度2以上のものを要介護者としました。このため要介護度2～5以外を自立として算出してあります。

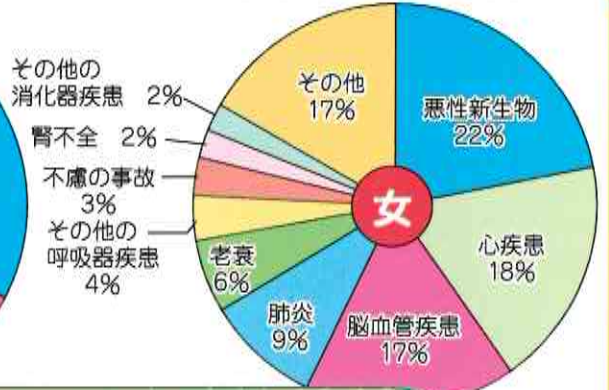
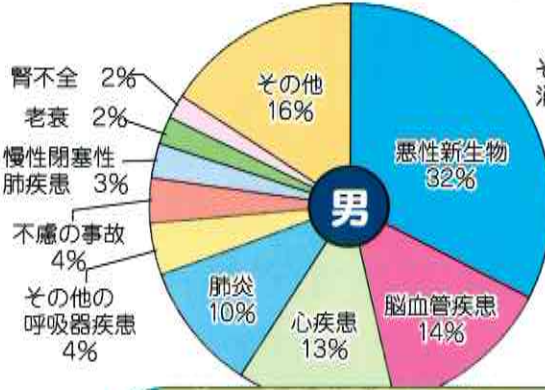
島根県保健環境科学研究所

〒690-0122 松江市西浜佐陀町 582-1
TEL 0852-36-8181 FAX 0852-36-8171
[E-Mail] hokanken@pref.shimane.jp

平成16年5月発行

65歳以上の死亡原因疾患(単位:%)

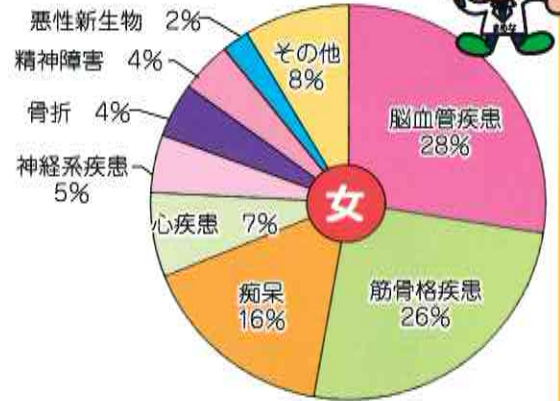
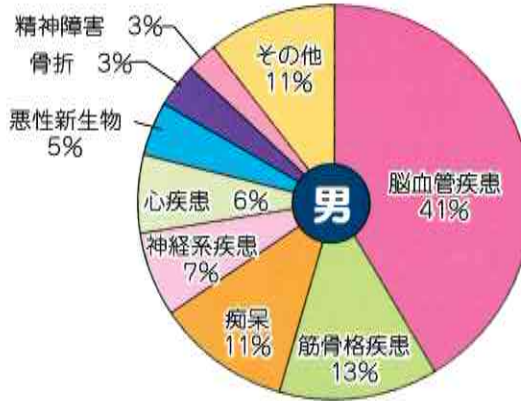
データ
健康指標マクロにより作成
(死亡数:平成10年~平成14年)



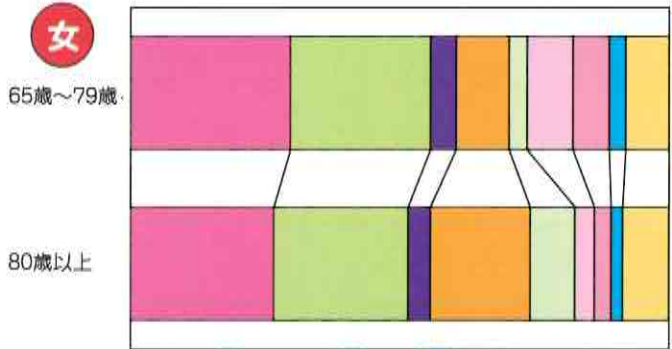
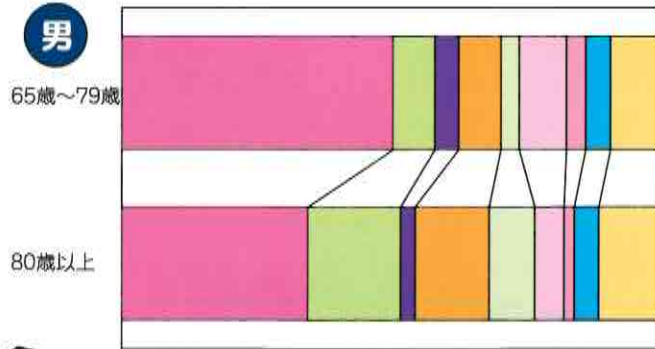
要介護の原因は脳血管疾患のほか高齢による骨運動器疾患、痴呆などの生活機能の低下を来す疾患が占めて、死亡原因とはちがうねそして男女の原因がちがうヨ



介護が必要となった原因疾患(65歳以上)(単位:%)



年齢別の介護が必要となった原因疾患



男性は特に65歳~79歳で脳血管疾患が多いネ、要介護4・5も脳血管疾患が多いヨ

女性は要支援・要介護1に筋骨格疾患が多いヨ
要介護2・3以上は痴呆が急に多くなっているネ

介護度別の介護が必要となった原因疾患

